

News Release

報道関係各位

2022年11月22日

株式会社バイキューブ

全国各地の公共空間に設置が進む防音個室ブース「テレキューブ」を活用したコラボレーションパートナーの募集開始

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役会長 グループCEO：間下直晃、以下 バイキューブ）は、11月22日（火）から2023年1月31日（火）まで期間限定で、全国各地の公共空間に設置が進むテレキューブを活用したコラボレーションパートナーを募集することをお知らせいたします。

本取り組みでは商業ビルや駅などの公共空間や、企業のオフィスなどに設置されているテレキューブを活用し、Web会議や商談、テレワークを実施しているオフィスワーカーに向けた新たな事業やサービスのコラボレーションを共同で実施することが可能です。過去には、イベント期間に合わせたテレキューブ設置・サンプル配布などのマーケティングプロモーションに活用された実績があります。お気軽にお問い合わせください。



<実施イメージ>

■テレキューブを活用したコラボレーションパートナー募集開始の背景

発表から5周年を迎えたテレキューブは、企業オフィスだけでなく主要駅やオフィス街のビルやエントランス、商業ビル、駅や空港、大学や病院などに設置されています。このようなユーザー属性、エリア属性を活かし、かつ既存に設置されているリアルなタッチポイントをバイキューブが提供し、新たなテレキューブの活用方法をコラボレーションパートナーと共に再発見することが本取り組みの目的です。

本取り組みでは、全国各地の公共空間に設置してあるテレキューブを利用してテレワークやオンライン会議で忙しく日々を過ごすビジネスパーソン向けに新たなサービスや、事業の検証を共同で行うことが可能です。特に防音個室空間のテレキューブの特性を生かし、周囲の目を気にせず行う必要があるサービスなどに最適です。

テレキューブは遠隔医療やオンライン英会話、各種行政手続き住宅や金融、保険などのオンライン相談、コワーキング事業、ライブ配信事業などの活用検討が進んでいます。今回のコラボレーションパートナーの募集を通して、幅広い業種・業界での活用が進むテレキューブの用途開発をさらに進めたいと考えています。

■防音個室ブース「テレキューブ」について <https://jp.vcube.com/telecube>

「テレキューブ」は、バイキューブが2017年より「Web会議の場所がない」問題を解決するために提供開始した、さまざまな場所に容易に設置できる、防音個室ブースです。2022年10月末時点で、国内設置台数は14,000箇所を超えています。

内部にはテーブル、イス、電源コンセントなどが設置されており、セキュリティが保たれた静かな環境で、資料作成やメールなどの業務、電話やWeb会議などでのコミュニケーションが可能です。個人で作業を行うソロ、1on1など少人数でのミーティングを行うグループ1型、多人数での打合せを行うグループ2型をラインアップしています。

■募集概要

- ・ 募集期間：2022年11月22日（火）～2023年1月31日（火）
- ・ 募集方法：下記Webサイトからご応募ください。
- ・ Webサイト：<https://jp.vcube.com/telecube/collaboration>
- ・ 対象：
 - ・ テレキューブを活用した新規ビジネス案
 - ・ テレキューブを活用した社会貢献度の高い活動提案
 - ・ テレキューブを活用した製品、サービスのプロモーション活用

※ラッピングのみご希望の場合は、通常の広告扱いとなる場合があります。

■お申し込みに関するお問合せ

株式会社バイキューブ

TEL：03-4405-2688（受付時間 平日10:00～17:00）

Mail：v-mail@vcube.co.jp

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先：バイキューブ 広報事務局（プラップジャパン 内）

E-mail：vcube_release@prap.co.jp